

広報

かがわ

第68号

編集発行
香川自治会
広報委員会
中央タイプ印刷

火の用心
消火器の
悪質業者に
ご用心

文化祭開かれる

今年は例年の「菊まつり」を文化祭として十月三十一日より開催された。展示品は十一月一日からで、それぞれの力作が多数出品されたが、ウィークデーが二日続いたせいとか、関係者の他は見学者が思ったより少なく、広報や回覧板、ポスターなどの効果は薄かったようだ。

文化祭を実施して

文化厚生委員長

岩 田 実

香川自治会、秋の主要行事として今年から従来の菊まつりを発展的に改称し、第六回香川文化祭として十月三十一日より十一月三日迄の四日間、間に亘って実施致しました。(ゲートボール大会小池勇さんの樹令百年といわれ



小池勇さんの樹令百年といわれ

敬老のつどい

七十五才以上の方多数の皆様に会場の都合で、午前中は第一、第四町内、午後からは第二、第三町内と二回に分けて、ささやかではありましたが、おしるこ、茶菓を味わいながら、余興を楽しむひとときを持っていただきました。出来ることなら来年も会員各位の協力のもとに計画致し度く考えております。又婦人会、民生委員、かがわ文庫の方々、並びに余興を心良く承知していただいた方々に対し厚くお礼申し上げます。(参加者及び協力者総数二百十五名)

一般展示の部

書道、ちぎり絵、鎌倉彫、リボンフラワー、俳句、皮細工、陶芸、盆栽等々、香川地区住民の多才ぶりを発揮し、自治会館が狭い感じを与える程に盛会でありました。また体育振興会及び香川子供会の活躍状況や香川文庫の活動報告も展示披露され、皆様の理解を得られたことと思います。来年度も、もっと広い範囲の発表、展示が可能な様に案内等に配慮していきたいと考えております。

菊花展示

今年度は二度も台風に見舞われた為、花や葉が傷つけられ常連の方々の参加辞退もありました。品数は昨年並になりました。皆様のご協力に厚くお礼申し上げますと共に、来年度も多数参加下さる様、お願い致します。

町内一周健康マラソン

体育振興会と共催で実施致しました。市の関係行事と重複したため参加者が少なく、盛会とはいえませんでした。参加者全員に賞品が渡ることになり参加者には喜ばれる結果になりました。来年は速さでなく完走することを目標に多数の方々の参加を期待致します。また協力の

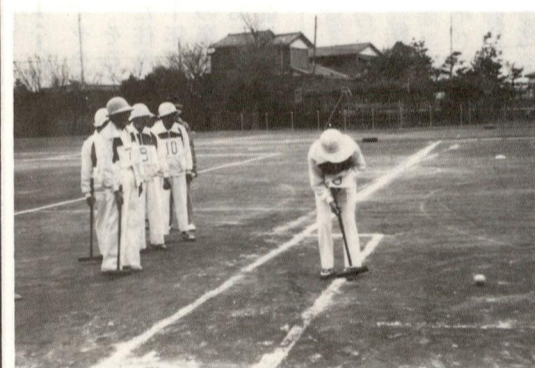
ただいた体育振興会の方々に厚く御礼申し上げます。

- 「男子」 一位 池谷 東
二位 大久保洋一
三位 渡辺三郎
- 「女子」 一位 越本通子
- 「特別参加賞」 棋美子ボスリ
ツジ(十才)
- 「タイム差優勝」
一位 池田卓郎
二位 三根高幸
三位 三瀧鉄雄

ゲートボール大会

市の関係行事とかさなり、一週間遅れの日曜日に、香川小学校庭において、体育振興会と共催で実施致しました。途中から小雨の降る中、青年にまさる元気で、楽しい雰囲気の中に無事終了出来ました。審判をやっていただいた体育指導員及び体育振興会の方々に厚くお礼申し上げます。

- 「参加者及び協力者総数 五十名」
- 一位 (東、渡辺、渡利、古谷、原)組
- 二位 (藤田、久保、熊沢、吉田、相沢)組
- 三位 (大嶽、平野、久保、河南、田中)組



油絵のような貼絵



敬老のつどいに 出演された方

- 「お話 懐メロこぼれ話 日本コロンビア 原田實
- 「舞踊 寿舞踊会 大漁うたいこみ ちゃっさり節 深川 奥飛騨慕情 亀井 杉山
- 「舞踊 婦人会 黒田節 北海男船 下四日市タカ からかさ 潮来出島 村山 幸
- 「詩吟 寿クラブ 詩吟を楽しむ会 九月十三夜 合吟 城山 石川宝翠
- 「詩吟 国誠会 九月十三夜 合吟 富士山 神保他九名 早に白帝城を発す 飯島他六名
- 「詩吟 梢吟詠部 観楓 合吟 獄中の作 沼上三郎 異国の丘 柳田フジ
- 「詩吟 契秀流吟詠会 弘道館に梅花を賞す 新倉昭子 富嶽 和田の子 新涼書を読む 河上京子

みことな鎌倉彫



文庫活動の記録



ゲートボール大会

『特集』 おじやまします

長寿百歳

毛利華子さんを訪ねて

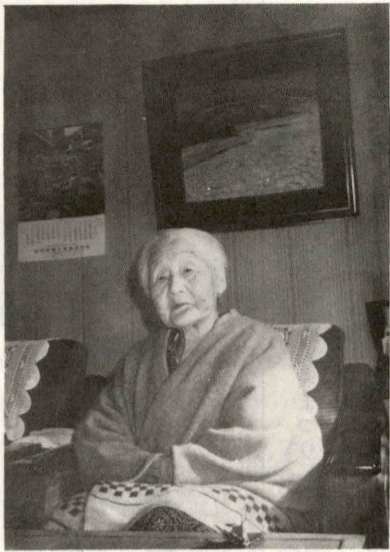
今年満百才になられた毛利華子さんは明治十五年十月十五日日本橋の旅館の娘として生まれ...

「何があっても驚かない(気にしない)ことですね。それとよくよいしないこと。去年迄は足をきたえるためによく散歩を...

「一男三女ですが、男の子と女の子を早くなくしました。長女は体が弱く十五年間ねたき...

「主人が理解があつたのでたくさんのおもしろい遊びがもてました。主人は留守がちなので帰った時「今度は何を習いましたか」とよく聞かれました。長唄、洋裁、ばん景、レース編、リボンフラワー...

「長唄は八十すぎ迄やる人はあまりないのです、お師匠さんが名取りさんを全部よんで、高島屋のホールでお祝いの会を開いてくださいました。今年の誕生日は親せきが全部集まった所で「鶴亀」をうたいました。」



どうぞいつまでもお元気でと祈りながらお祝いしました。(担当 福岡手島)

「お風呂は毎日ですが一週間に一度藤沢から娘が来てくれています。今年の敬老の日には総理大臣、県知事さん、市長さんからお祝いをいただいたと、とてもよろこんでおられました。昔のことばかりおぼえておられ、写真を見ながら説明して下さったり、長唄をなさるせい、かきれいな高いお声で話され、まわりの人に気をくばっていられる様子など、とても百才とは思えない程でした。」

金婚式

今年が香川地区にダイヤモンド婚一組、金婚式三組の方々がおられました。そこで、①香川には何年くらいお住まいですか、また住みごころは。②恋愛ですかお見合いですか。③五十年という長い年月の中で心に残る出来ごころは。現在の楽しみは。④自治会への希望などお話しを伺いに、お二人おそろいの所を訪問いたしました。それぞれ重ねられた年月の尊さに心をうたれました。(担当 山本 越本)

大嶽藤十郎さん

みちさん

結婚記念日

昭和七年一月二十九日

① 昭和三十八年転居、十九年になります。当時はまだ家も少なくとも淋しく不便な所でしたが、空気が良いし、人情こまやかでも良いところ。② お見合いで同じ静岡岡沼津出身の奥様と結婚。二男三女に恵まれ現在長男夫婦と同居されています。③ 健康でよくよせ、お互いの気持を理解し合って、家を奥様がしっかり守ってくれたので仕事に専念出来た。そして鉄道頭功賞をいただいた時は、奥様の力半分と内心感謝の気持ちで受けられたこと。奥様はまだお子様が小さかった頃、電車の運転をなさっていた御主人が大勢の人の命を預っているのだからと、夜勤で帰って来て眠っておられる間は、いつもお子様を連れて外に出て遊ばせたが、雨降りの時はとてもつらかった。それが一番心に残っているようです。現在では、お二人でゲートボールを楽しみ、数年前は国内は...



吉川実治さん

フミさん

結婚記念日

昭和六年十二月二十九日

柿の実がたわわにみのり、秋の気配が庭いっぱい感じられる静かなお住まいを、お訪ねしました。① 昭和三十四年に転居、二十三年になります。当時は家から...

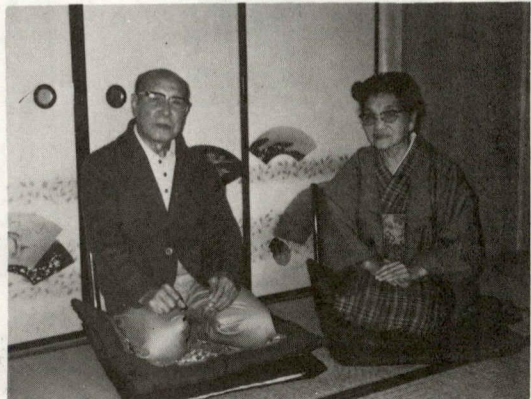
真野六三郎さん

ゆき江さん

結婚記念日

昭和七年一月十五日

富士山はもちろん、香川駅も見るといった戸数三百戸余りのところで、少々不便で淋しいと思いましたが、それだけに住み良い所でした。② 紹介結婚とでもいいまいやうか、長野県出身で大学を出て新聞記者になり、地方記者として福島支局勤務の折、そこで一緒になりました。四男一女に恵まれましたが、不幸にも長男を事故で亡くし、今は三男一女、現在は次男と三人暮らしです。③ 「貧乏しても好きなことをやってきたので、なによりと思う。近頃は頼まれた原稿書きの外、テレビの野球観戦、囲碁、好きなお酒を毎日飲むのが楽しみ」と御主人。④ 「いろいろありますが、あまり言わないことにします。しかし、茅ヶ崎駅の署名運動については納得できません。それと計報ですが、年寄りがたまに逢って初めて亡くなったことを知ったということもあり、同じ香川に住んでいるのだから、もう少し広範囲に知らせるようにはできないものだろうか?」ということでした。(第二町内在住)



高度鋼茅ヶ崎工場の北側に出来た新しい住宅地の中の陽あたりのよいお宅を訪ね、お話しをうかがいました。① 「昭和五十七年二月に同じ茅ヶ崎市元町から転居、まだ十カ月足らずです。香川の方がいろいろな面で進んでいてとても田舎という感覚はありません。発展的でとてもよい所です。」② お二人とも静岡岡沼津市の出身、お見合で結婚、二男二女に恵れ、現在長男夫婦と同居されています。③ 「仕事一筋にやってきましたが、もう五十年もたち早いもの...



走る

よろこび

青梅マラソンに
出場して
桜井 勝

小雨にけむる山合の……と石川さゆりが歌った「涙の宿」がなぜかびったりするような、第十六回青梅マラソン大会は大会史上初の雨に見舞われた。走るものなら誰もが一度は体験してみたいと思うこの大会に私は初めて出場した。

正午の時報とともに号砲が鳴る。外国の招待選手を先頭に、一万八百六十九人のランナーがせきを切ったように動き出す。この光景は実に雄大で、すさまじいものだ。応援をしてくれる人垣は沿道を切れることなく、そのはげましの声にゴールへの意欲が湧く。

燃え尽きて歩きはじめる人、へたへたと道路にすわりこんでしまう人、人それぞれの「走るドラマ」がある。走る熱気が春雨を蒸発させて、早春の奥多摩路は、地ひびきと活力がみなぎっていた。みごと三十キロメートル完走出来た喜び、新聞に私の名前と順位がのり、正式タイムの通知が来た。青梅街道をひた走ったこの体験を活かしてもう一度走ってみたい。幸いにして来年二月二十日に行われる第十七回大会にも出場出来ることになり、これに向けてまた私は練習を続けている。

ある新聞に書かれていたことだが、走ることはもはやブームではない。生活に定着した現実であり、ランニング愛好者は増えこそすれ減ることは考えられないと云う。走り始める動機についても調査の回答者の七割が自分の健康に対する不安を挙げた。

高度成長の時代にわき目もふらずに働いた日本人が、低成長期に入って自分を見詰める余裕を持ったとき、経済より健康、いや健康あつてこそ経済と気づいた。ランニングが注目されたのは数年前のことで、愛好者が急増しその頃の流行語も「モーター」から今は「ビューティフル」に変わった。

健康への不安は、言いかえれば、運動不足の自覚である。昔は男が荷車を引き、女がぞうきんがけをしていた時代には、スポーツなど必要ななかったのだが、文明の発達で今は「生活に汗がなくなってきた」とある評論家は云う、だからと云って昔に戻るわけにもいかず運動不足の解消のためにスポーツは盛んになる一方である。

求めて汗をかくとき道具も場所もいらずに最適なものは走ることである。私は以前、学校の先生より「流れる汗を大切にしよう」と云う賀状をいただいたことがあり、この言葉は仕事に余暇にいつも思い出す。自分のペースでゆっくり走るジョギングからスタートしてある程度の経験を積んだら、自分の能力を競争の場に求めて評価してみるのもよいことではないか。

まず走る喜び、すなわち健康の喜びをみながら無理せず走って、楽しもうではありませんか。

自治会は

公正中立の
立場を

多田 みゆき

先頃、「茅ヶ崎をよくする市民の会」の名で、駅改良工事の促進運動に協力をという署名が自治会を通じて廻ってきました。

駅がきれいになるのはいいことだと、自治会がやっていることだと、多くの人が疑問も持たずに応じたようです。しかし、その主旨をよく読んでから署名したという人は、私の聞いた範囲内ではあまりいなかったようです。

私たちのこうした署名というものに、もう少し注意深く対処しなくてはならないのではないのでしょうか。

趣旨文には、商業駅ビルを含む橋上駅舎と自由通路の、いわゆる三点セットの駅改良を市民が熱望しているのに、工事が進展しないのは、駅ビルに反対して裁判に訴えた六商店会の人たちの私利追求が原因であるかのようにのべ、六人の商店会長の氏名を挙げていました。

私たちはこの中に友人や知人の名があったとしたら、安易に賛同できるでしょうか。もし、親戚や家族の名であったら、もし自分の名が挙げられていたら、それでも自治会がやっているんだからと、だまって署名するでしょうか。

名差して非難された人たちは市民の一人であり、それぞれの地域の自治会に属する会員の二人です。自治会の名において、同じ自治会の一部の人たちと非難し、糾弾するというのが許されるものでしょうか。

商店街を抱えている自治会では、会員が名を挙げられているからという理由も含めて、こうした署名には協力できないかと、返上や凍結をしたところもかなりあったことを聞いております。自治会というものは、読んで字の如く自らが治める会で、戦争中の隣組のような行政の下請け機関ではないのですから、自分たちで考え、判断して、対処していい筈です。

自分たちの生活をまもり、向上させるために、会費を出し合っているのです。一部の人がたつたことでは、生活権の侵害につながることであることがはっきりしている場合には、公正中立の立場をとるべきであらうと思えます。当自治会にも、駅ビルは困るといつている商店の人たちがいるのですから、多数の利益のために、少数の人たちを切り捨てるようなこうした署名に自治会が同調したというように、私は大きな疑問を呈するものです。

ご注意下さい！

広報モニター

※ 左右関係なく道いっばい走る幼稚園児や低学年児童の自転車の乗り方をお母さん方はご存知ですか。交通ルールを守ることを親子で話し合ひましょう。

※ 静相横の角に備えつけてある横断の黄色い旗がいつのまにか失くなってしまっています。旗をみつけた方は元の場所へ戻して下さい。

※ 地域の方から香川小学区全域にわたり子供たちの登下校のマナーが悪いと指摘があり、その実態を調べたところ問題点があることを認め、学校側とPTAが協力して対処するよう検討されているようです。

※ よその家の前でフンをしたり、飼ひ犬が近頃迷惑になっていませんか。夜は小さな物音でも耳さといものです。ことに犬の鳴き声は気になります。ご注意下さい。

※ 第三町内、熊沢勝司さん宅前の四ツ角に「横断歩道」と該当する機関に要請しておりますが今だに実現されません。朝夕の車の交通量は増加するばかりで、登下校時の子供達の横断に事故のないように……と近くの人達は心配しています。各ご家庭で登校の折、一言ご注意下さい。

香川の歩み

香川の歴史、教育、文化、など人々のくらしが編纂されています。(香川の歩みは千円で自治会館、山口さんまで)

ですね」と御主人、奥様は「主人は大きな声を出すこともなく、文句ひとつ言わないでとても真面目に働いてくれたので、私は子供のころ、家の中のことをやりながら信心を通して人のためになるように心がけてこれたことを感謝しています。平凡ですが戦争という体験は別として、子供達も結婚して立派にやっています。それが親として幸せです。今は信心と、お友達を大事にすることを大切にしています」と奥様。最近の楽しみは御主人が少し眼が悪いのですが、テレビを見たり、時には子供さん達の所へ泊りに行ったりすることだということでした。

ダイヤモンド婚

沢田 孝策 さん
ウメ さん
結婚記念日
大正八年七月四日
ご主人がご病気のため、訪問を遠慮いたしました。



俳句短評

選者 平塚 司郎

夕鴉や大書し了へし筆洗ふ 裕 百合子

裏口に長き日射しや鴨の声 熊沢 幸一

秋はむしろ日が短いのだが、たまたま、それも裏口に静謐のひとときを見つけた安堵感が漂ふ。

冬支度家風の一つ継ぎにけり 長島 久江

冬仕度といつてもさまざまあるだろう。その内いつも姑がやっていた通りのしきたりを継ぐ主婦の実直さが、たのもし。

つばみより花のさみしき桔梗かな 藤村 球子

はなやぎをむしろ蕾に発見したのが手柄であろう。蕾の形からパルーンフラワーと呼ばれる桔梗にふさわしい。

待たされてゐる秋風と思ひをり 沓沢 みや

待たされている場所がどこであらうと、一人で居たことが、吹きすぎる風を、たしかに秋風と受けとめる要因となった。

海鞘の皿たたみへちかに置かれけり 司郎

(なお、それぞれ所属の結社で同人として活躍されていて、茅花句会をあげまして下さっている方々の句を掲げて、敬意を表したい。)

ひやひやと水音残る青藜 藤田 三平

雁わたる頃の水子を惜みけり 田原 勝郎

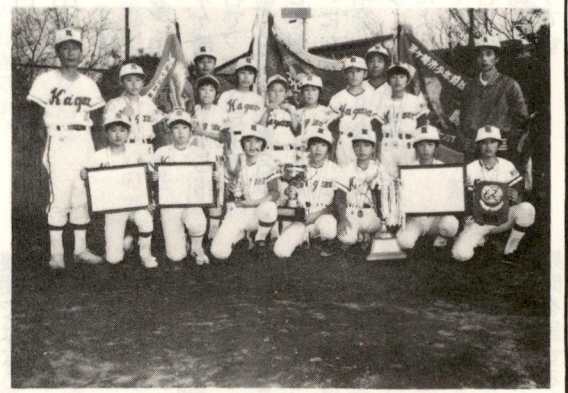
* 会員を募集しております。俳句のお好きな方ぜひご連絡をお待ちしております。

* 連絡先 平塚司郎 577-3966 沓沢みや 577-9666

功績をたたえて



市制施行三十五年を迎えた十月一日、市民文化会館にて第二十一回茅ヶ崎市表彰式が行われました。



香川地区体育振興会写真上(会長石嶋一男氏)が多年にわたり、地域ぐるみでスポーツの普及進興に尽力され、市民の体位向上と社会体育の発展に貢献

されたというところで団体表彰を受けました。また十一月一日、市役所大講堂で教育功労者の表彰式もあり、香川グリーンスターズ同下(团长津山莊吾氏)が、指導者を中心に部員が一丸となって練習に励み、茅ヶ崎市を代表して第二回神奈川県親善交流野球大会に出場し、みごと優勝されその成績は優秀であるということに団体表彰を受けました。おめでとうございます。

親子のふれあい

あなたの家庭では？

香川学区青少年育成推進協議会では、十月三十日元ソニー学園長、そして現在は湘北短大で学生の生活指導や就職相談にあたっていられる林淳一先生をお迎えし、「家庭における親子のふれあい」と題する講演会が開かれた。

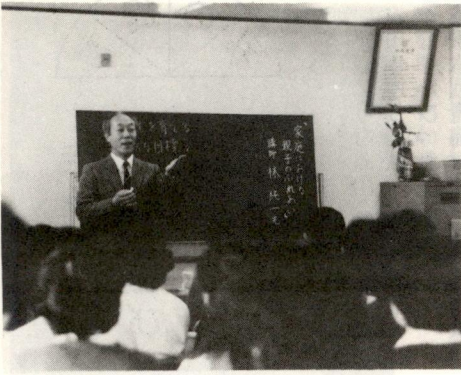
最近、何はおいてもまずは勉強させよう、というお母さん方が多いのだが、今、学校では勉強以前の生活習慣が身につけていないために勉強する力、態度も備わっていないか、頑張り、きかない子供が多くなっている、と指摘され、その解決策、糸口として四つのことをあげられた。

『家庭の中に会話がありますか』

『子供に圧力をかけていませんか』(期待をかけすぎていないか)

『子供を信頼していますか』(子供に信頼されているか)

『子供にお手伝いをさせていますか』
以上の事を通じて肉体的に、精神的に、感情的に多くのふれあいをもち、生活習慣の確立をはかるよう各家庭で親子関係を再点検してみませんか？ というお話しに、出席された大勢のお母さん方もうなずいておられた。



歩け歩け大会

十一月三日 文化の日に神奈川のふるさとまつりと健康まつりの一環として、茅ヶ崎市教育委員会主催で歩け歩け大会が行われた。茅ヶ崎の北軽井沢、といわれる香川を起点として行谷一芹沢スポーツ公園一市民の森・香川青少年広場のコースで、地元では香川スポーツ少年団三年生二十数名、青少年広場に集あ/出発



自治会館山口さん撮影
お見合いレースより

体育大会

十月三日香川地区体育大会が催された。当日朝まで雨が降り心配されたが、今年も町内対抗種目は少なかつたが、例年通りリレーは各町内共さかんな応援をくりひろげ大会を盛り上げた。

- 一位 第二町内
- 二位 甘沼
- 三位 松風

短歌

秋

河上芳広(第三町内)
水競う
落ち水あまた乱れつつ
いよいよ清し秋の飛沫は
河原石
石美しく秋めけば
濡るる所に水音ぞする
石仏に
老若ありてもろもろの
日を思い出す
君逝きし日は
秋の日の
やかに冷たき一つ灯を
よぎりし妻は
我が前を行く

台風十八号

被害状況

九月十二日の台風十八号は、各地に被害をもたらせましたが、香川も次の箇所浸水の被害が出ました。

- 第二町内
香川五四四一三 国末宅近辺 (床下)
- 香川七三七 栄香軒 (床下)
- 香川三三七 小野寺理容(床下)
- 香川九七六 尾島酒店(床下)
- 第三町内
香川一三五八 小島宅(床下)
- 香川一三五九 横山宅(床下)
- 香川一三六五 鈴木宅近辺 (床下)
- 第四町内
香川二二八一 坪田宅(床下)
- 香川一八七 イサミヤ酒店 (床下)

この他にも道路の浸水箇所が多ありましたが、台風の際にこのような被害の出ないよう、排水路や下水道整備の必要が早急に望まれています。

ソフトボール大会

十一月十四日町内対抗ソフトボール大会が、男子は高度鋼グラウンド、女子は香川小学校で行われた。

- 優勝 男子 第三町内会
- 二位 男子 甘沼
- 二位 女子 第一町内会
- 三位 男子 松風台
- 三位 女子 第二町内会

自治会日誌

8月23日	広報委員会
25日	自治会役員会
29日	自治会役員会
9月1日	広報委員会
12日	自治会三役会
19日	体育振興会
23日	第二町内会役員会
25日	体育振興会
26日	自治会役員会
10月2日	文化厚生委員会
3日	体育振興会
4日	文化厚生委員会
5日	広報委員会
9日	文化厚生委員会
14日	自治会と市役所
17日	文化厚生委員会
23日	自治会役員会
29日	広報委員会
31日	文化祭(敬老の集い)
11月1日	文化祭
3	毎週土曜日 香川文庫

計報

10月7日	第一町内会	2組
10月30日	竹村宗太郎殿	84才
10月30日	第二町内会	11組
10月30日	山崎長寿殿	74才
11月23日	第二町内会	53組
11月23日	柏木安次殿	88才

編集後記

スポーツの秋、芸術の秋、まさに香川もその名のとおり体育祭、文化祭と行事も盛りたくさん、紙面も多彩になりました。委員の方々は準備から開催まで一生懸命やっておりますが、それには参加者があまり多くないのは考えさせられます。身近な文化からまず参加して楽しんでほしいのではないのでしょうか。(Y)